

内 容 (テーマ)	官学連携ラベル&パッケージデザインリニューアル企画 みんなで決めようインターネット投票 いなべ市特産「梅ジュース」 ラベル&パッケージデザイン決定!
日 時 (時期)	
場 所	
市長出席の有無	有 ・ 無
特 記 事 項	<p>「いなべ市特産「梅ジュース」官学連携ラベル&パッケージデザインリニューアル企画みんなで決めようインターネット投票」について、記事掲載等のご協力ありがとうございました。投票は2月28日に締め切られ、投票結果は次のとおりでした。(投票総数146票)</p> <p>うめじゅ 85票 梅ごころ 35票 梅のめぐみ 26票</p> <p>今夏販売する梅ジュースのラベルに使用します。 (決定した「うめじゅ」作品のデザインコンセプトは、別紙を参照してください)</p> <p>「うめじゅ」を選んだ理由に、こんな一言がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一見した感じで明るく楽しい気持ちになる、そんなデザインが気に入りました(60代 男性) ・ カジュアルな感じでお土産に、自宅用に、ちょっとしたプレゼントなどにもいいと思います。(30代女性) ・ ラッピングが箱でなく包まれている感じがかわいかったです。中身も見えるし良いと思います(20代女性)
担当課係名 電話番号	農林商工部 農業振興課 0594-46-8377
記者説明の有無	有(場所 日時) ・ 無

うめじゅ デザインコンセプト

いなべ市農業公園梅ジュース

商品名

「うめじゅ」は、梅ジュースを略して「うめじゅ」と名付けました。

コンセプト

いなべ市農業公園で発売されている梅ジュースの新しいラベルとパッケージをデザインするにあたって、私達は若い女性をターゲットとし梅独特の上品で可愛らしさが出るようにデザインしました。また特産品という事を活かして、誰かにお土産として買って帰りたいくなるような、贈り物に適したパッケージデザインにしました。

ラベルデザイン



表

裏

パッケージデザイン



表

裏

パッケージの取り外し口は、梅の形になっています。

いなべ市特産



すいつきたくなるほどの
おいしさ

うめじゅ



事業内容

いなべ市梅林公園で収穫した梅を使ったいなべ市特産梅ジュースラベル及びパッケージのデザインを滋賀県の芸術系大学成安造形大学との官学連携で学生たちが製作しました。来夏販売する梅ジュースに使用する最終デザインをインターネットにおいて投票を行い、投票結果が決まりました。

このプロジェクトは、三重県内における地域産業の振興をはじめとする地域の課題に対して、県内の事業者、商工団体、公益法人及び自治体等と芸術系大学との連携のもとに効果的な施策展開を目的とした三重県事業の「地域と産業の活性化を図る芸術系大学連携事業」の一環であります。滋賀県の成安造形大学との連携は、県内でいなべ市が初めての取組みとなります。

現在販売している農業公園（梅林公園）内で収穫した梅を使ったいなべ市の特産品の1つである農業公園産梅ジュース（ふじひめ）を学生たちの若いアイデア、創造力や発想力を活かし、ラベルデザイン、ネーミング、パッケージをリニューアルします。いなべ産梅ジュースのブランド化、また梅まつりやぼたんまつりなどで徐々に知名度が増してきている農業公園のイメージアップ。しいては、いなべ市の活性へと繋がることを期待します。

学生たちは9月に農業公園に視察に訪れイメージを膨らませた後、後期授業の課題として梅ジュース用のラベル、パッケージを製作。11月には市が21作品の提案プレゼンを受け、市職員や阿下喜温泉に訪れるお客様からの投票により3作品に絞り、この3作品からインターネット投票において実際に使用するデザインを決定します。

成安造形大学（滋賀県） 梅ジュースラベル・パッケージデザイン開発 経過

1. 9月26日 成安造形大学の教員と学生23名が農業公園及び梅ジュースが販売されている直売施設を視察
2. 9月から11月 梅ジュースラベル、パッケージ製作の授業「プロジェクト演習」として取り組む
3. 11月11日 成安造形大学にていなべ市にプレゼンテーション実施（12グループ、21作品）
4. アンケート投票実施（1次審査）
 - 11月13日～19日 農業公園、藤原庁舎、大安庁舎、員弁庁舎、北勢庁舎にて投票実施
 - 11月20日～23日 阿下喜温泉にて投票実施
5. 1次審査投票結果から3作品選定
 - うめじゅ
 - 梅ごころ
 - 梅のめぐみ
6. 上記3作品を2月6日（土）から2月28日（日）インターネット投票（2次審査）実施
7. 今夏8月 採用デザインを使用して、リニューアルした「梅ジュース」を販売